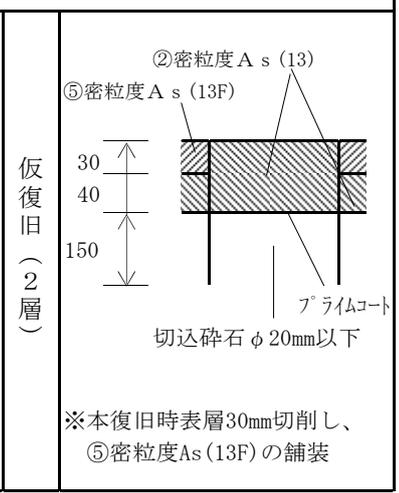
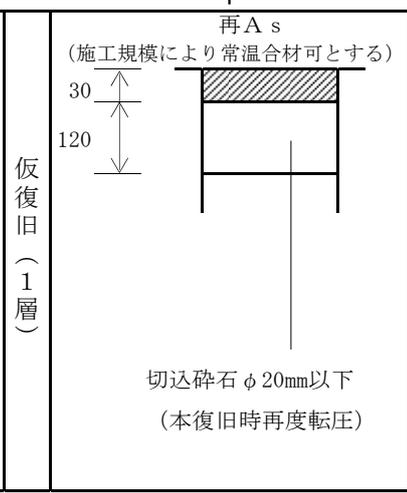
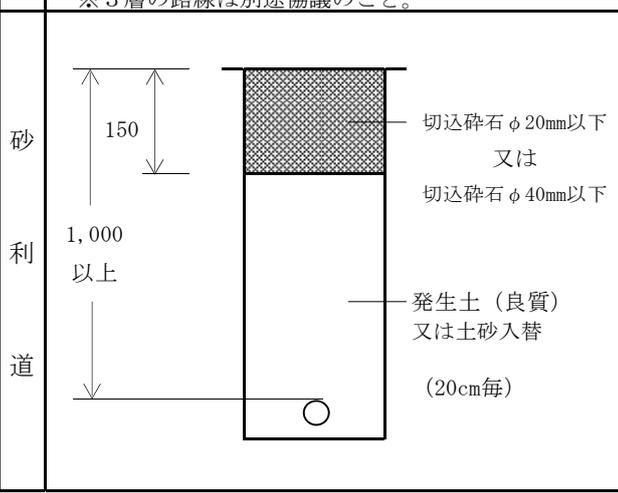
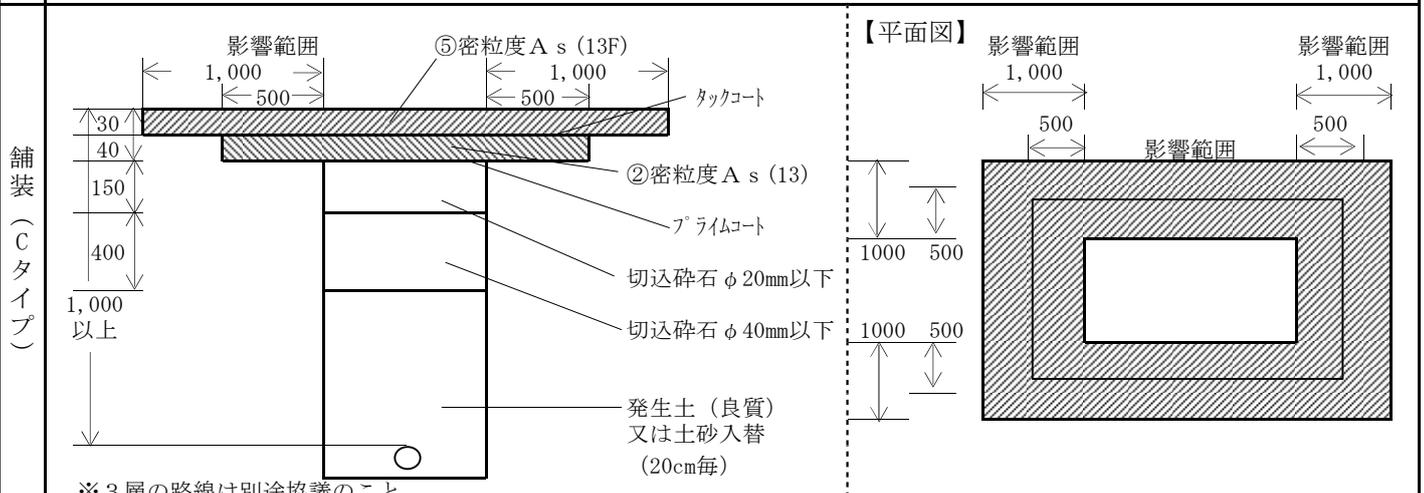
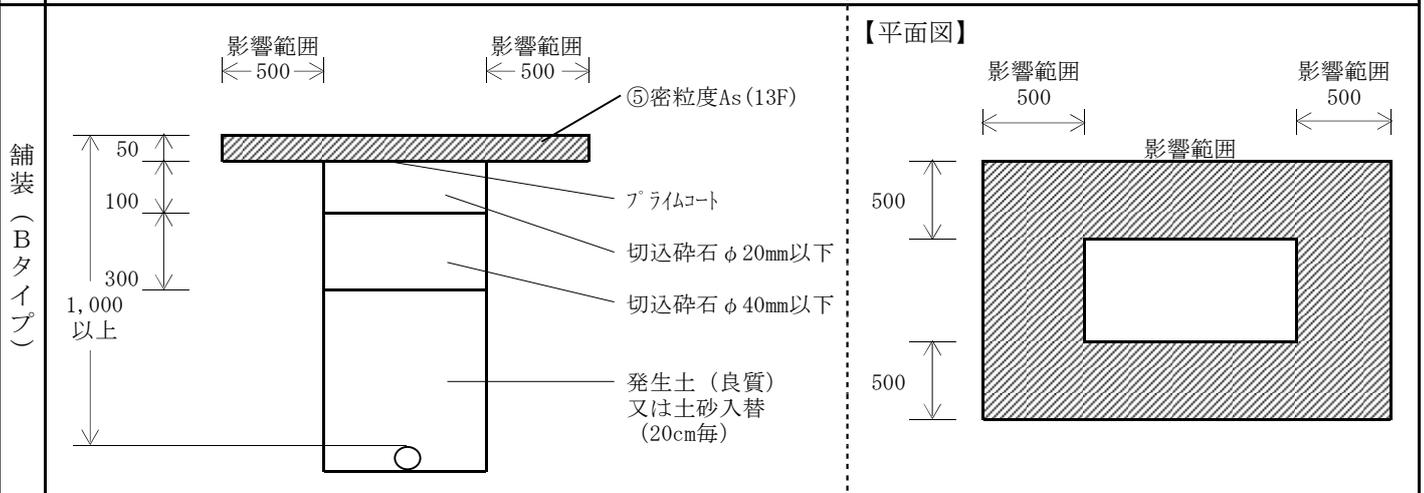
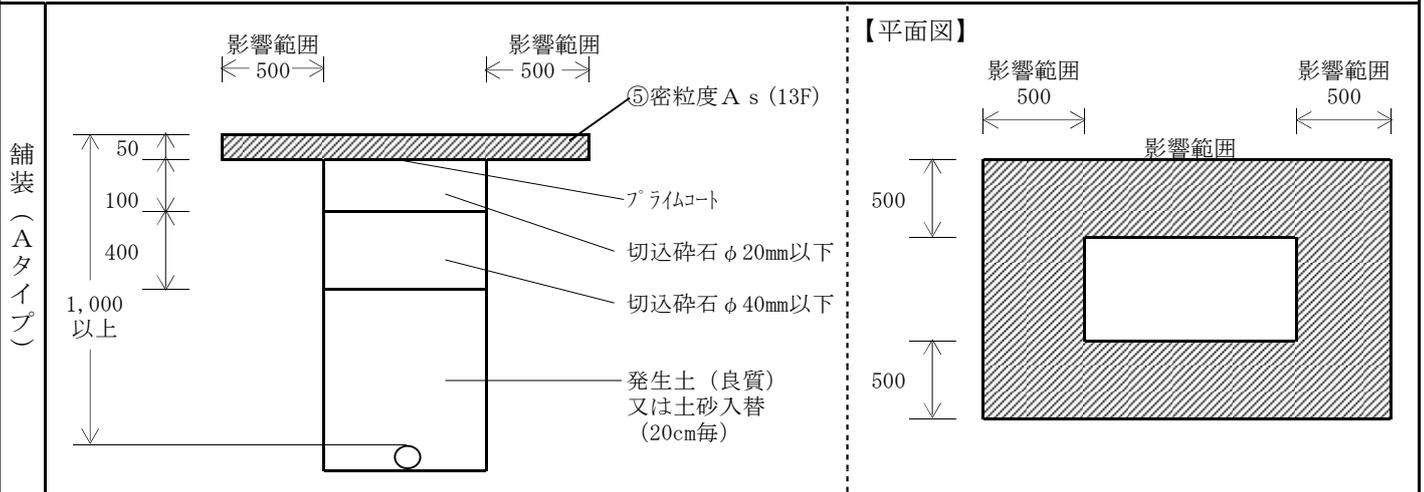


市道 道路占用及び承認工事復旧標準断面図

車 道 復 旧



歩道復旧	
<p>ア ス フ ァ ル ト</p>	<p>砂 利 道</p>
<p>車道出入口 (普通車両)</p>	<p>車道出入口 (大型車両)</p>
<p>歩道版 (歩道部)</p>	<p>歩道版 (乗入部)</p> <p>(普通車両) (大型車両)</p>

- ※冬期の施工については、仮復旧後に本復旧すること。
- ※交通量の多い路線の影響範囲については、道路管理者と協議のうえ、指示に従うこと。
- ※影響範囲までの施工の際、既存舗装幅が1m未満となる場合は全幅施工について協議すること。
- ※アスファルト舗装打設においては、既存舗装面より高くないよう注意すること。
- ※路面標示の復旧については、ペイント式区画線・加熱式とし、現況の路面標示に合わせた幅にすること。ただし、現況の路面標示が消えかかっている場合は協議すること。
- ※車両乗入部の地先ブロック及びU型側溝は、基礎コンクリートを設置することとし、施工方法について協議すること。
- ※インターロッキングの影響範囲は、ブロック形状によるものとする。
- ※**合材及び砕石については、現況の構成に合わせるものとし、再生材の使用を推進するものとする。**